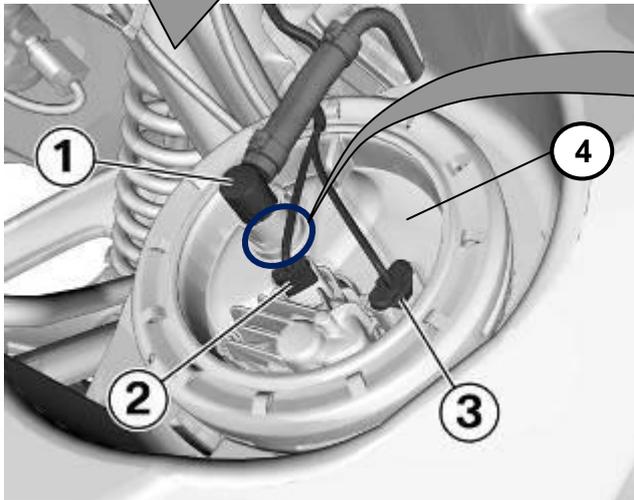


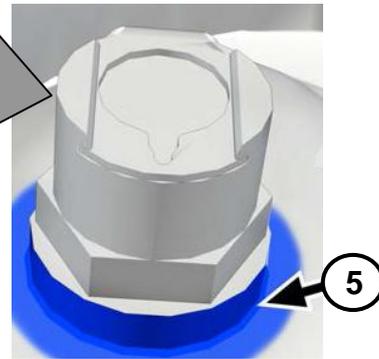
改善箇所説明図



R1200GS



燃料ポンプ（R1200GSの場合）



- ① クイックカプラー
- ② 燃料ポンプコントローラー用コネクタ
- ③ 燃料レベルセンサー用コネクタ
- ④ 燃料ポンプ
- ⑤ マウントドーム(6角の部位の下部)

注： は点検対象部位を示す

基準不適合発生箇所

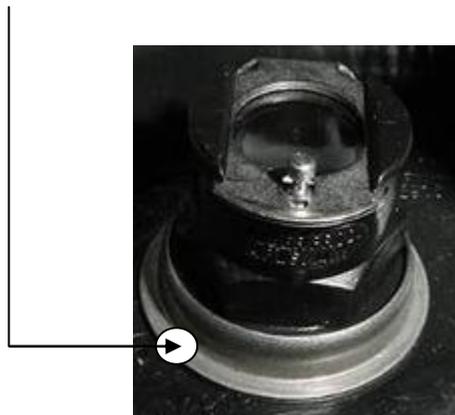
燃料ポンプにおいて、クイックカプラーの脱着作業指示が不適切なため、燃料ポンプのマウントドームに亀裂が発生することがある。そのため、燃料ポンプ等の熱膨張・収縮によって当該亀裂が進行すると、燃料が漏れ、最悪の場合、燃料が高温部に付着して発火するおそれがある。

改善の内容

全車両、マウントドームを点検し、亀裂が無い場合は、サポートリングを装着し、亀裂が有る場合は、対策品の燃料ポンプに交換する。なお、燃料ポンプを2ヶ装着している車両については、2ヶとも措置を行う。また、ライダーズマニュアルにクイックカプラー脱着時の注意事項を説明した補足版を挿入する。

識別マーク(白点)

スチールリング部上に白ペイントマークを付ける (図示とおりに)



平成 17 年 6 月 生産以降 R1200GS および R1200GS-A の 車種 に 搭載 さ れ て い る 補 助 燃 料 ポ ンプ で マ ウ ン ト ド ーム を も た な い 下 図 の 部 品 は 点 検 対 象 外 で す 。



補 助 燃 料 ポ ンプ フ ラ ン ジ に ク イ ッ ク
カ プ ラ ー 用 マ ウ ン ト ド ーム を 持 た ず、
燃 料 リ タ ー ン ホ ー ス が 直 接 接 続 さ れ て
い る